

令和5年度 八代市立植柳小学校 学校だより No.18



いずかし

八代市立植柳小学校
校長 嶋村 立馬

植柳小学校校訓 「うつくしく、やさしく、たくましく、かしこく」

令和5年9月8日

植柳小学校 校歌への思い!!

2学期が始まり2週間が過ぎました。1学期は一人で学校に通えなかったけれど、2学期からは一人で登校しようと決めた子がいたり、2学期は忘れ物をしないと決めた子がいたり、子供たちは、それぞれの目標に向けてがんばっているようです。

夏季休業中に学校を訪れた方々とお話しする中で、皆さんの植柳小学校を大切にしておられる気持ちをとても感じました。特に、植柳小学校の校歌を、卒業された皆さんが大切にしていらっしゃるんだと改めて思いました。地域の方から、校歌ができたときの様子をお聞きしたときに、初代の植柳小学校長を務められた白木校長先生が、校歌について述べられた文章を見せていただきましたので紹介します。

「はつらつたる新興の機運の中に、永遠に残る立派な校歌をつくろうという考えが湧いてきた。それにはまず当代一流の作詞作曲家に依頼せねばならぬ。北原白秋と山田耕作両氏の名が浮かんだ。(中略)交渉の結果、当方の熱意がかわれて引き受けてもらうことができた。白秋には植柳校はどんな学校であるかということを知ってもらうために、美しい庭園、きれいな水、そばを流れる球磨川、森の遠景、付近の景色等数十枚の写真を送った。『沸き立つ雲の光海は不知火』の最初の文句は、新築中の校舎の屋根の上から海を眺めてとった写真に、海面の上に浮かんだ雲に夏の太陽がかがやいた景色をそのままうたったものであった。」

始業式では、子供たちに植柳小の校歌がどのようにしてできあがったかを話しました。そして、この学校を卒業された方々が植柳小の校歌をとても大切にしていらっしゃることを伝えました。私も、この植柳小学校に関わらせていただいた者として、この素晴らしい校歌や環境を、保護者・地域の方々、この学校を卒業された皆さんとともに、大切にしていきたいと思いました。

「植柳小学校」校歌

昭和10年制定

作詞 北原 白秋

作曲 山田 耕作



一、噴きたつ 雲の光
海は不知火
栄あれ 我が学び舎
ほがらかに ひびけ声よ
師と共に 道に生きむ
植柳 植柳 植柳小学

二、清明 池は湛え
球磨ぞ この水
豊かよ 我が学び舎
巖櫃と 映せ影を
この園に 我等磨く
植柳 植柳 植柳小学

三、いそしめ 風は薫る
児童日本
規あれ 我が学び舎
すこやかに 鍛え今日を
かがやかし 明日を俟たむ
植柳 植柳 植柳小学